

2014~2015年度

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2014~2015年度 国際ロータリー・テーマ ロータリーに輝きを Light Up Rotary

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホァン

国際ロータリー2720地区中津平成ロータリークラブ

幹事 川 崎 会長 梶原 清二 潤 会報担当 中島 宏一郎 クラブ広報委員長 中島 宏一郎

例会日/每週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111 事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

http://www.n-heisei.org/

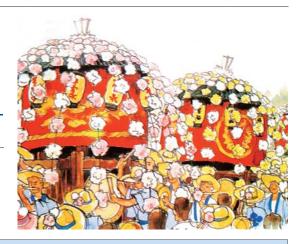
第1185回例会 平成26年10月23日(木)

●本日の例会プログラム 「黒田官兵衛の遺訓②」

豊前国中津黒田武士顕彰会 松本達雄氏 グランプラザ中津ホテル

◎次回例会プログラム

ガバナー公式訪問 グランプラザ中津ホテル



前回(1184回例会)の記録 平成26年10月16日(木)

■ゲスト

米山奨学生 牛苗さん 米山奨学生担当

田中陽一氏(臼杵RC)

■ビジター

出利葉康博氏 (中津RC)

■出席報告

会 員 数 24名 免除者数 1名 対象者数 23名 本日出席者 14名

9名 欠席者数

出 席 率 60.87% ■1183回出席報告の修正 1183回欠席者 6名

メイクアップ 1名 欠 席 者 5名

修正出席率 73.91%→ 78.26%

●メイクアップ

出納会員(中津9/24)

●欠席者

仲本会員·長野(修)会員·松本会員·籾倉会員·矢頭会員

◎ロータリーソング それでこそロータリー

○会長の時間 梶原会長

10月は米山月間です。

本日は米山奨学生をお迎えしての例会と なりました。後で卓話者について詳しい説明があると思 います。

米山奨学事業は日本最初のロータリークラブ(1920年) の創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して 発足しました。「一ヶ月のタバコ代を節約して留学生支援 に」というスローガンで1952年に東京ロータリークラブ で始められたこの運動は、日本全クラブの共同事業に発 展し1967年文部省(現在の文科省)の許可を得て「財 団法人ロータリー米山記念奨学会」となりました。

日本の大学および大学院に在籍している外国人留学生 に奨学金を支給し、国際理解と親善に寄与することを目 的としています。

初めは主としてロータリークラブの所在するアジア諸国 からの留学生を対象としていましたが、1998年10月から 米山奨学生の出身地をロータリークラブ所在国に限らず 全ての国・地域に拡大、1999年4月採用から国籍別の 資格制限がなくなりました。

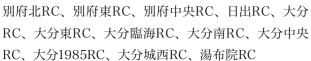
ロータリーの友10月号によりますと奨学生の累計は、 19,680人、2014年度724人の留学生が採用されました。

留学生の方々が日本で勉強され、貴方がたの祖国と 日本との「共に繁栄する平和の使者」となって頂きたい と思います。



○幹事報告 川崎潤幹事

●例会変更 中津RC 10/29 (水) 12:30~ 職場例会廣池千久郎記念館、別府RC、



- ●週報受理 仙台平成RC
- ●幹事報告
- ・ロータリーアン誌10月号
- ・第34回「人権を守る市民の集い」の開催のご案内
- ・米山記念奨学会よりハイライトよねやま175号
- ・「世界ポリオデー」に向けてのお願い
- ・中津大貞菊花展に対する表彰状の依頼について
- ・会費引き落としについて

◎本日のメニュー



◎その他報告事項

本日は、ニコニコの時間を米山基金への寄付とさせて いただきました。

◎ゲスト卓話

米山奨学生より近況報告と卓話

米山奨学生である牛 苗さん(中国出身)より、 近況の報告。

中国の河南省出身の 牛苗さんより、自身の 出身地の紹介をされま した。

彼女が、日本を留学 先に選んだ理由は、日 本のアニメが好きで、 日本が先進国であり、

治安が良いということです。



現在、彼女は「別府鉄輪・明礬温泉の湯けむり景観」 重要文化的景観の保全と活用について学ばれているとの ことです。



将来は、中国の文化 的景観の保護について 取り組んでいきたいと のことでした。

最後に米山奨学生 担当カウンセラーであ ります、臼杵RCの田中 陽一君からまとめのス ピーチをいただきまし た。

